

介護・福祉セミナー 及び合同就職面接会の開催

☎ 商業労政課 55-2778

と き 10月1日(火) 10:00～
 ところ フィランセ西館4階大ホール
 内 容 富士市・富士宮市・芝川町の介護・福祉関連事業所を中心に合同就職面接会と介護・福祉に関するセミナー
 定 員 40事業所・求職者200人
 講 師 廣瀬巖さん (NPOハイネット・ふじ理事長)
 申し込み 当日直接会場へ
 お問い合わせ (社)静岡県雇用開発協会求職活動援助事業推進室 ☎055-954-3379

富士北公民館に 移動児童館がやってくる!

☎ 児童福祉課 55-2763

移動児童館は、広見児童分館の遊びをほかの地域で行い、児童健全育成の輪を広げていこうとする事業です。
 と き 10月5日(土) 13:30～15:30
 13:00から受付を行います。
 ところ 富士北公民館
 対 象 小学生 参加費 無料
 ※万華鏡づくりに限り先着100人。
 申し込み・問い合わせ 当日直接会場へ。詳しくは広見公民館児童分館 ☎22-0582

「子育て講座ゆらり」参加者募集

☎ 児童福祉課 55-2763

イライラするとつい子どもに手が出てしまう、育児に自信がない人、ゆとりある子育てや子どもとつき合うコツを学んでみませんか。
 と き 10月23日、11月6日・20日、12月4日 各水曜日 10:00～12:00 計4回
 対 象 就学前の子どもがいる保護者
 定 員 20人 (先着順) 受講料 無料
 申し込み 9月24日から電話で児童福祉課へ ※託児あります。

潜在看護力活用講習会

☎ 市立中央病院看護部 52-1131

と き ★総合講義 市立中央病院
 10月7日(月)・10日(木)・18日(金)・29日(火)
 ★実習施設 新富士病院
 10月23日(水)・24日(木) ききょうの郷・鷹岡病院 10月22日(火)・23日(水)
 訪問看護ステーションケアメイト 10月22日(火)・25日(金)
 申し込み・問い合わせ 9月30日までに、はがきまたはFAXに住所、氏名、年齢、生年月日、電話番号、離職年数、経験年数、職種(保・助・看・准看)、白衣サイズ(S・M・L・LL)、希望実習施設(病院・老健・精神・訪問看護)を書いて、〒410-0055 沼津市高島本町1-3東部総合庁舎別館静岡県ナースセンター東部支所へ ☎055-920-2088

新入学児童就学時健康診断

☎ 学校教育課 55-2871

対 象 平成15年4月に小学校に入学する児童(平成8年4月2日～平成9年4月1日生まれ)で、就学時健康診断通知書は9月20日ごろに発送します。
 ※指定された会場で受診してください。

月 日	曜日	小学校名 (実施会場)	受付開始時間
10月10日	木	富士中央	12:45
10月16日	水	東	13:00
		天 間	13:00
10月17日	木	今 泉	13:00
		広 見	12:30
10月21日	月	青 葉 台	13:00
		吉 原	12:30
10月22日	火	大淵第二	14:00
		富士第一	12:30
		富士南	13:10
10月23日	水	伝 法	13:00
		神 戸	13:00
		須 津	12:50

月 日	曜日	小学校名 (実施会場)	受付開始時間
10月29日	火	吉永第二	13:00
		大淵第一	13:15
		富士第二	12:45
		田子浦	13:10
10月30日	水	岩松北	12:40
		元吉原	12:30
		吉永第一	13:00
		岩 松	13:00
		丘	12:45
		富士見台	13:00
11月6日	水	鷹 岡	13:00
11月7日	木	原 田	13:15

環境シリーズ No.49 豊かな水を守ろう

富士市環境基本計画の個別目標の一つに「豊かな水を守ろう」という目標があります。湧水や地下水の価値を再認識していただくことと環境基本計画の普及啓発のために、市では、昨年に引き続き、「湧水源を歩こう」という事業を7月27日に実施しました。

ことしは、31人(このうち中学生1人、小学生13人)が参加し、原田、吉永地区の湧水源8か所を歩いて調査しました。各湧水源では、気温、水温、pH、導電率、硬度、流量などの項目や水の湧き方、魚の有無などを参加者の皆さんが交代で調査しました。

当日は、朝から30度を超える猛暑でしたが、湧き水のポイントでは、水が13～15度と非常に冷たいため、参加者の皆さんは、気持ちよさそうに水に触れていました。

富士市は、地下水が非常に豊富です。紙・パルプ産業をはじめとする富士市の産業は、この豊かな「水」によって発展してきました。また、富士市の水道は、すべて富士山や愛鷹山によってはぐくまれた地下水が水源で、「おいしい水」の項目をすべて満たしており、とても味がよいと言われています。また、水が豊富なため、少雨による渇水にも無縁です。

しかし、過去には、地下水の過剰なくみ上げや都市化の進行などにより、湧水の減少や地下水の塩水化が深刻な問題になりました。工業用水

の整備やくみ上げ量の抑制により、状況は改善されていますが、完全に解決されたわけではありません。

富士市環境基本計画の「豊かな水を守ろう」という個別目標の中で、豊富な地下水を守っていくために、市民、事業者、市の三者が行う取り組みを示していますが、皆さんも日常生活の中で、○ふろの残り湯は洗濯に使う ○石けん、洗剤は適量を使う ○お皿はふき取ってから洗う

○歯磨き、洗顔のときに水を流しっぱなしにしない ○雨水をためて、庭の草木の水やりに使うなど、大切な水を守るための行動を心がけましょう。

お問い合わせ 環境保全課 ☎55-2776